

シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
データベース特論	1・2年生	選択	2単位	橋爪 善光
授業の到達目標及びテーマ 目標 : リレーショナルデータベースの基礎知識を習得すること テーマ : リレーショナルデータベースのモデル				
授業の概要 データベースを構築し利用するための基礎的な知識を習得する。すなわち、データベースの目的や概念を理解し、データベースを構成するデータモデルを学ぶ。特に、リレーショナルデータベースについては、データベースの構成と設計、問い合わせ言語(SQL)などを詳しく学ぶ。				
授業計画 第1回 オリエンテーション 第2回 データベース : データベースとは 第3回 データモデル (1) : データモデルとは 第4回 データモデル (2) : 概念データモデル 第5回 リレーショナルデータベース (1) : リレーショナルデータベースとは (1) 第6回 リレーショナルデータベース (2) : リレーショナルデータベースとは (2) 第7回 リレーショナルデータベース (3) : 整合性制約 (1) 第8回 リレーショナルデータベース (4) : 整合性制約 (2) 第9回 リレーショナルデータベース (5) : 正規化 (1) 第10回 リレーショナルデータベース (6) : 正規化 (2) 第11回 リレーショナルデータベース (7) : 正規化 (3) 第12回 リレーショナルデータベース (8) : 正規化 (4) 第13回 リレーショナルデータベース (9) : SQL (1) 第14回 リレーショナルデータベース (10) : SQL (2) 第15回 リレーショナルデータベース (11) : SQL (3) 第16回 まとめ				
履修上の留意点、準備学習等 (事前・事後学習) (留意点) 各回担当を決め、担当の内容を講義してもらいます。 (準備学習) 事前 : 講義用パワーポイント資料を作成する。(3~4時間程度) 事後 : 自分が講義担当でない回にはレポートを課しますので、翌週の授業時に提出してください。 (1~2時間程度)				
テキスト 増永良文著「リレーショナルデータベース入門」サイエンス社、2003年				
参考書・参考文献・参考資料等 たにぐちまこと著「よくわかるPHPの教科書」マイナビ、2014年				
成績評価の方法・基準 1. 講義の準備状況 2. 課題の提出状況 3. 授業中の質疑の状況				